

●図書館●

## 夏休みおもしろ科学実験室を行いました

「夏休みおもしろ科学実験室」が8月7日に行われました。小学生20人が参加し「スライムづくり」「シャーベットづくり」を行いました。

ひんやり冷たい工作を子どもたちは楽しんでいました。



スライムづくり



シャーベットづくり

### 今日のおすすめの本



◎ 一般書

『ひねくれ一茶』

田辺 聖子／著  
講談社／刊

一茶は1763年(宝暦13年)現在の長野県信濃町に生まれました。幼名は弥太郎。3歳のときに実母と死別し、8歳で継母がやってきます。弥太郎はこの継母と折り合いが悪く、15歳になると家を飛び出し、江戸へ向かいます。

この物語は一茶が41歳。すでに俳句の大宗匠として名をはせた頃から始まります。

一茶は常に世俗と一体でした。長期にわたる継母・義弟との遺産相続争いがそれを物語っています。そんな「人間・一茶」を大阪出身の女流作家・田辺聖子が余すところなく描いています。新しい一茶の人間像に出会ってください。

(第27回吉川英治文学賞受賞作)



◎ 児童書

『おじいさんの旅』

アレン・セイ／作  
ほるぶ出版／刊

ぼくのおじいさんが若かったころ世界をみたいとアメリカへ旅に出ます。彼はたくさんの土地を巡り、やがて結婚しカリフォルニアに住みますが歳をとり故郷が恋しくなり日本へと帰ります。そして年月がすぎ、ぼくが生まれ、大きくなったぼくはカリフォルニアに渡ります。

アメリカ移民の祖父の話をも美しい絵で描いた郷愁あふれる絵本です。小学生から大人まで。